



2026オールスターナイト陸上

秩父宮賜杯第66回実業団・学生対抗陸上競技大会要項（第1版）

1. 主催 一般社団法人日本実業団陸上競技連合、公益社団法人日本学生陸上競技連合
2. 後援 厚生労働省、スポーツ庁、公益財団法人日本陸上競技連盟、神奈川県、神奈川県教育委員会、平塚市、平塚市教育委員会、毎日新聞、湘南ケーブルネットワーク（以上予定）
3. 運営協力 東日本実業団陸上競技連盟、一般社団法人関東学生陸上競技連盟、一般財団法人神奈川県陸上競技協会
4. 協賛 （調整中）
5. 期日 2026年6月27日(土)
開会式16時00分 競技開始16時15分 閉会式20時15分（予定）
6. 会場 平塚競技場（レモンガスタジアム平塚）
〒254-0074 神奈川県平塚市大原1-1 TEL 0463-33-4455
7. 競技種目 下記種目すべてWRk対象種目とする【カテゴリーF】
◇男子9種目
100m、400m、800m、110mH、400mH、
走高跳、三段跳、砲丸投、ハンマー投
◇女子9種目
100m、400m、800m、100mH、400mH、
走幅跳、棒高跳、円盤投、やり投
◇ユニバーサル
男女混合4×400mR
◇OP特別種目（対抗得点対象外）※検討中
8. 参加基準 実業団・学生対抗：1チーム1種目3名
ワールドランキング上位競技者：原則1種目2名
※. 男女混合4×400mRのエントリーは各チーム8名（男女各4名ずつ）連記とし、実業団・学生対抗の2チームのみとする
【実業団・学生：出場選手選考】 実業団、日本学連がそれぞれ選出する
【ワールドランキング上位競技者】
2026年1月1日～2026年5月24日までの資格記録により主催者が選出する
※日本ランキングについては、「陸上競技ランキング」を使用する
陸上競技ランキング：<https://rikumaga.com/login>
9. 選手団編成 【実業団・学生対抗のみ】
両チームとも監督1名、コーチ2名、マネージャー1名、男子競技者31名以内、女子競技者31名以内の合計66名以内で編成する。
10. アスリートビブス 学生 男子1～31 女子1～31
実業団 男子101～131 女子101～131
対抗外 男子201～ 女子201～
11. 競技について 1) 競技は2026年日本陸上競技連盟競技規則、国内広告規定及び大会申し合わせ事項により実施する。
「ユニフォーム広告規程」<https://www.jaaf.or.jp/news/article/14995/>
2) 競技に使用する用具は主催者側が用意したものを使用しなければならない。但し、棒高跳用ポール及び投てき物は個人所有のものが使用できるが、投てき物は検査を受け、許可されたものとする。
3) 出場競技者は、所属チームの公式ユニフォーム着用のこと。

4) ワールドランキング上位競技者については、フィールド種目の試技順は正規の競技者の前、トラック種目では空レーンに入れる。試技順、レーン配置については両連合で協議のうえ、決定する。

12. 得点・表彰

【得点：実業団・学生対抗のみ】

※ワールドランキング上位競技者を除く順位

・個人種目の得点は1位6点、2位5点、3位4点、4位3点、5位2点、6位1点とする。ユニバーサル男女混合4×400mリレーは1位8点（男女各4点ずつ）、2位4点（男女各2点ずつ）とする。

【表彰：実業団・学生対抗のみ】※別紙「表彰について」参照

・表彰は総合並びに男女各優勝チームと個人において優秀な成績を収めた競技者に下記の賞を授与する。

・日本記録、日本最高記録、日本学生記録、大会新記録を樹立した者には別の副賞を与える。

《団体》

総合優勝チーム：秩父宮賜杯、内閣総理大臣杯（予定）

男子優勝チーム：文部科学大臣杯

女子優勝チーム：厚生労働大臣杯

《個人》

最優秀選手賞（男子）：学生連合会長杯

最優秀選手賞（女子）：実業団連合会長杯

敢闘賞（男女）：平塚市市長杯

MI P賞（男女）：河野一郎杯

13. 宿泊・旅費

【実業団・学生対抗】

1) 宿泊は原則として6月27日（土）の1泊の希望者を本部負担とする。ただし、必要に応じて6月26日（金）の宿泊も負担することがある。希望者は理由を添えて申し出ること。

2) 旅費は、以下のとおりとする。

100km未満…普通運賃

500km未満…特別急行料金（新幹線含む）と普通運賃

500km以上…特別急行料金（新幹線含む）と普通運賃及び航空運賃

ただし、学生は、学割料金とする。

3) 当日競技会に出場しなかった者は、旅費・宿泊等は自己負担とする。

【ワールドランキング上位競技者】

旅費・宿泊費に関しては、原則個人負担とする（参加料は無料）。

14. 個人情報の取り扱いについて

1) 大会の映像・写真・記事・個人記録などは、主催者及び主催者が承認した第三者が、大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。大会の映像は、主催者の許可なく、第三者がこれを使用すること（インターネット上において画像や動画を配信することを含む）を禁止する。

2) 主催者は、個人情報の保護に関する法律および関連法令等を遵守し個人情報を取り扱う。尚、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成および作成、記録発表、公式ホームページその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。

15. その他

競技中に発生した傷害、疾病についての応急処置は主催者側において行うが、それ以後の責任は負わない。原則として学生、実業団ともに保険に加入しているので、この保険が適用される場合がある。